

③ ever (今までの間に)	→ 「～したことがある」
before (以前に)	→ 「～したことがある」
～times (今までに～回)	→ 「～したことがある」
never (今までの間に一度も)	→ 「～したことがない」

〈問題〉 下線部の意味に気をつけ、全文を日本語に直しなさい。

- 1 Yumi and I have been good friends for seven years. So I know everything about her.
- 2 I have cleaned my room since this morning. I'm very tired now.
- 3 Mother : "Yukiko, have you finished your homework yet?"
Yukiko : "Yes, I have already finished it. So can I watch TV now?"
- 4 "Have you ever seen Hayao Miyazaki's films?"
"I have seen his film before. I saw *Tonari no Totoro* three years ago."

5 語(句)や節の連結

☆ 指導のポイント

A 日本語の場合と置かれる位置が違う接続詞を重点的に指導すること。

生徒にとって最も理解しにくいのはwhen、while、ifなどの接続詞である。これらの語の使い方については、まとめて指導する。

B 関係詞の指導は後置修飾とセットで指導すること。

関係詞は(節と節を)接続する語としての機能と後置修飾の形容詞節を従えている語としての機能を併せて持っており、生徒には極めて理解し難い。後置修飾について説明してある、本冊子の「語順」の項目とセットで指導する。

(1) 接 続 詞

物と物をくっつけるときには、接着剤を使いますが、語(句)や文などを結ぶときには接続詞を使います。英語と日本語では接続詞の位置が違うものがあります。

① 接続詞の位置が日本語と同じである場合

例1 apple and orange → 「リンゴとオレンジ」

例2 tea or coffee → 「お茶、それともコーヒー」

例3 I like *sushi*, but I don't like *natto*.

「わたしは、寿司が好きです。しかし、納豆は嫌いです。」